



韓国ドラマノススメ

うさお &
Cacco



第一回 チャングムの誓い



韓流が「冬ソナ」に乗って日本に押し寄せてきてから三年あまり。いまや単なるブームではなく日本に根付いた感あり。韓流と言えば「おばさん」だった代名詞も、「チャングムの誓い」の登場で「おじさん」も巻きこむことに成功！だってうさおもチャングムの大ファンなんだもん(^_^)



16世紀初頭の朝鮮王朝時代を舞台に、実在の医女チャングム（長今）をモデルにして描かれた韓国の時代劇。母の遺志を継ぎ、宮廷料理人の頂点を目指すヒロイン、チャングム。宮廷内の権力争いに巻き込まれながらも、やがて医学を学び、最後には王の主治医という地位に登りつめるサクセスストーリー。全54回中、前半は料理人編、後半は医女編という構成。

○「チャングムの誓い」はなんでこんなに面白いんだと思う？

うさお：女性版「山岡士郎」であり、「ゴッドハンド輝」であることでしょう。えっ、両方とも知らない？……

片や「美味しんぼ」に出てくる北大路魯山人の生まれ変わり海原雄山の倅で反逆の味の料理人伝と、片や天才的な医師「ゴッドハンド」を持つ真東光介の倅「輝」の医学精進物語ですよ。両方とも漫画ですけどね。この二つが混じって大奥の話も入っているような、こんなに雑った煮；いえエッセンスが詰まったお話はめったに無いでしょう。

朝鮮王朝第十一代王中^{チュンジョン}宗の時代に、「長今^{チャングム}」という名の王の脈診を取る医女がいました。「朝鮮王朝実録」の「中宗実録」にその記述がありますが、ほんの一行ほどです。その王をして「予の体のことは医女チャングムが知るなり」と書かせるほどの人物です。また、生没年、人となり、容姿などの一切の記述がありません。女性の身分がう〜んと低か

った時代に、奴婢に近い身分の医女だったチャングム。王の医女になるのはこの時代考えられないのに、「大長今」(名前の前に「大」を付けられると第一品の位より上になります)と称され、大臣に次ぐ位の女性はどうな人物であったのでしょうか、それをこのドラマは解き明かします。推理劇の様でもあり、陰謀渦巻く王宮絵巻の様でもあり、これが男女を問わず人気のある所以でしょう。

Cacco : まず聴きなれない言葉が面白い。**水刺間 (スラッカ)** : 王の食事を作る場所。**尚宮 (サングン)** : 宮廷女官の役職の一つ。**提調尚宮 (チェジョサングン)** : 女官を統括する最高責任者=女官長。**最高尚宮 (チェゴサングン)** : 水刺間など各部署を管理する部署の責任者。**内禁衛 (ネグミ)** : 王を護衛する部隊。ほかいろいろ。

宮廷ファッションがかわいい。チマチョゴリの上に白いエプロンをして料理する女官たち。始めは後ろで一本で結っているだけのヘアスタイルも出世するたびにどんどんゴージャスな「あげ髪」になっていく。皇后様はその重さで肩こりに悩まされ、よく医女チャングムにもんでもらってた。男性は食事中でも変な帽子をかぶったままだしね。

韓国と日本のお国柄の差も面白い。偉い人たちは立膝、女官クラスはあぐら。座をはずすときは前を向いたままズルズル後ろに下がっていき、挨拶は両手を重ねて深〜く三回お辞儀する。そして**うさお**のいうとおり、おいしんぼ的な料理の競い合いの面白さ、チャングムたちを窮地に陥れるため策略を巡らす悪役陣の充実ぶりもすごい。

○ 登場人物で好きな人は誰?その人のどこが好き?

うさお : 目がきつくて目で演技をする意地悪な**チェ尚宮**を筆頭に、やはり意地悪な医女ヨリが好きですよね。黙っていれば好い女なのに陰に回るととんでもないことを考えているこの二人は、森高千里さんのようで大好きです。それと、**うさお**がまだ受験生で野毛山の市立図書館に通っている頃、京浜急行の「日の出町駅」に書店があり、そこのお姉さんに似ていることから皇后様が好きですねえ。美人系じゃあないけど、医女チャンドクはその行動力、タブーに拘らないその性格が好きです。

顔立ちからいうと医女シンビも好きなんだけど、頭が良くて優等生でチャングムを庇うので好きなメンバーには入れてあげません。

Cacco : 美人じゃないと油断してると、すごい美人の**ハン尚宮**、いかりやちよーすけ顔の**チョン最高尚宮**。陰謀渦巻く宮中で権力に屈しない姿がいいんです。チャングムみたいに才気煥発すぎないところもちょうどいいし、公平であることを本分とし、ライバルであっても、いいところをきちんと認められる人たちだと思うんだな。**うさお**はきつとヨンノも好き。ちっちゃいときから超意地悪。でもなあ最後は気の毒すぎだよ。

○ もしもチャングムが恋人だったらどう?

うさお : こんな恋人は大嫌いです。壺を知ると直ぐ捨のことを言うような、頭の切れる女性は大嫌いです。それでいて我が強く、自分を前に押し出すので、物語の中でもよく恋人のミン・ジョンホを窮地に追いやります。それに丸顔だしね!(やはり女性は狐顔じゃあなきゃね)番組中に出てくるチャングムのアニメの娘(次頁を見よ!)は可愛いんだけどね。

○ 全54回の中で一番の感動シーンは？

うさお：実は感動のシーンは余り無いのだが、一話毎の終わりのシーンが次回の期待を駆り立ててくれる、そんな編集の仕方をしているんです。無理難題が次から次と吹かけられる、そんな話です。「ガラスの仮面」のようです。これでこの次の話も見ちゃうんですね。だから毎回最期のシーンが感動のシーンだとも言えるのかな。

Cacco：毎回最後が感動のシーンなんて**うさお**のほうがあたしよりはまってるね。やっぱりなんといってもハン尚官^{サングン}が死ぬところです。涙涙。ハン尚官^{サングン}がチャングムを親友の忘れ形見と知るシーンもぐっとくる。クミョンが「自分は何をやっても極めるということがない中途半端な人間だ」と語る別れのシーンもいいし、悪役チェ尚官^{サングン}（**うさお**の思い人ね）が一族の血を守っていく辛さや、姪であるクミョンを愛していると語るシーンもいいんです。最初から意地悪チェ尚官^{サングン}がいいって言ってた**うさお**は見る目あります！男性チャングムファンにはチェ尚官^{サングン}人気高し！

○ チャングムを見ていて「わっかんねえなー」と思うところは？

うさお：王宮の厨房がそりゃあ史実に忠実なのかもしれませんが、土間で調理していることで清潔感が無いこと、料理の盛り付けがいまいち綺麗でないこと、これは包丁^スの使い方に問題がありそうですが、日本食のほうが断然に綺麗、旨そう。なにしろ水刺間^{ラッカン}なんだから、少し嘘でもその辺がねえ。それに金属の器は余り美味しそうでないぞ。日本人は熱いものをふうふう吹きながら口で飲むのが好きで、真鍮や白銅の匙でスープを飲むのは医食同源であっても頂けない。（あれ、チャングムは面白いぞって話が…）

Cacco：韓国ドラマ見てると今でも真鍮の器とスプーンでの食事シーンがよく出てくるよ。韓国ではひとつの器からふたりで食べたり、食べかけのカップラーメンを「食べる？」って相手に差し出したり。そういうこだわりのなさもいいんだな。チャングムの名前がときどき「チャングメ」「チャングミ」「チャングマ」と変わる。なぜなぜ？フルネームになると「ソ・ジャングム」と濁った発音になる。なぜなぜ？と思ってたら**TICA**さんのダンナ、**ターボ**（超韓国通）に聞くと、すらっと解決。ふ〜んそうだったんだあ！（答えは掲示板を見てね）

○ 韓流はどうも苦手って人も見たくなるキャッチコピーを教えてください。

うさお：字幕スーパーで見るとハングル語が少し判って来るよ。ケンチャナヨとかね。

Cacco：オソオセヨ〜にマシッソヨ、アンニョンハセヨにアニョ〜ンと今や**うさお**も韓国通。

チャングムを見て人がなぜ優等生より欠陥のある人間に惹かれるのか考えてみよう！

テチャングム ノムノム チェミイッソヨ！ ノド ポワジュセヨ。
チャングムの誓いは超面白いよ〜あなたも見てね〜 と言ってます(ˊˋ)

